

西海ブロック水産業情報

NO. 100(平成30年1月～3月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
<p>・長門市仙崎湾で平成29年12月26日に発生した、ギムノディニウム カテナータムを原因とする麻痺性貝毒について、1月30日以降の検査において3週連続で国の規制値を下回り、2月13日に二枚貝等の出荷自主規制が解除となった</p>	<p>○豊前海 【小底漁具関連】 ・柘の爪を作成していた唯一の業者(大阪)の1月末廃業が、12月に判明。漁業者、地元鉄工所を含め対応を検討中。4月中下旬試験操業。</p>	<p>○玄海 【情報発信】 ・携帯電話による沿岸域(3地点)の水温・塩分情報の発信 ・漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信 【赤潮情報】 ・1月22日の調査で、仮屋湾および伊万里湾の一部で <i>Akashiwo sanguinea</i> による赤潮が確認された。 【貝毒情報】 ・仮屋湾の養殖マガキから国の規制値を越える麻痺性貝毒が検出されたため、1月25日付けで採捕・出荷の自主規制措置を実施。モニタリング検査により、3週連続で規制値を下回ったことが確認されたので、2月23日付けで自主規制措置を解除した。</p>		

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		<p>1月～3月の赤潮発生状況は、以下の2件であり、うち1件で漁業被害があった。 カレニア・ミキモトイ (入津湾) が1件 漁業被害あり アカシオ・サンガイネア(猪串湾) が1件</p>	<p>特記事項無し。</p>